



学校で看護師として

働くこと

医療的ケア児の学校生活を支える看護師



学校で医療的ケアを行う看護師とは？

教育委員会や学校に勤務し、医療的ケアが必要なお子さんに対して、学校でケアを行い、豊かな学校生活を支える存在(通称:医療的ケア看護職員)です。



学校での医療的ケアとは？

地域の小中学校や特別支援学校などに在籍する医療的ケア児は全国に約1万人*。例えば、喀痰吸引や経管栄養、導尿などのケアが行われています。

*令和4年度学校における医療的ケアに関する実態調査(文部科学省実施)

特別支援学校で働く看護師にインタビュー!

Q1 学校で勤務するきっかけを教えてください

以前は、内科病棟や老人保健施設で勤務していました。子育てと両立できる仕事を探していて、勤務時間等の条件が合ったため学校で働きはじめました。

Q2 実際に働いてみてどうですか？

日勤のみ・土日休みの勤務で夏休みなどの長期休みもあるので、子育てとの両立がしやすいです。時間休を取得し子どもの行事にも参加できています。入職前は学校で働くことイメージがつかず不安でしたが、事前に学校を見学したり、研修や先輩看護師・教職員からのサポートもあり、現在は不安なく勤務できています。

Q3 仕事の内容を教えてください

同じ学校で勤務する看護師同士で、1日に2回のミーティングを行いながら、ケアに当たっています。判断に迷うことがあれば保健室に集まって先輩看護師と相談しています。

Aさんの学校での1日の流れ

時間	医療的ケア児	看護師
9:00		●出勤 ●登校前に看護師間で1日の打ち合わせ
		登校・引継ぎ
		●バイタルサインチェック ●教職員または保護者と自宅での様子など情報共有
9:30		朝の会・1時間目・2時間目
		●見守り・対話を通して健康状態の把握 ●中休みの経管栄養や導尿の準備
10:25		中休み(20分)
		●医療的ケア児の状態に合わせて各教室を訪問 ●経管栄養や喀痰吸引などを実施 ●健康状態の確認
10:45		3時間目・4時間目
		●看護師ミーティング① ●喀痰吸引などを実施 ●昼休みの経管栄養の準備
12:25		給食
		●経管栄養や喀痰吸引などを実施
13:15		5時間目
		●喀痰吸引などを実施 ●看護師ミーティング② ●医療的ケア児の様子など、教職員または保護者と随時情報共有
		下校
15:00		●退勤

●授業中に必要に応じてお子さんのところへ行き、医療的ケアを実施
●それ以外の時間は基本的に保健室に待機し、記録作成や看護師間での情報共有などを行う



40代のAさん
学校勤務2年目

小学校で働く看護師にインタビュー!

Q1 学校で勤務するきっかけを教えてください

以前は、成人の急性期病棟などで勤務していました。先輩看護師からの紹介で学校で働く看護師の存在を知り、お子さんが学ぶ機会を得られるお手伝いができることに魅力を感じました。

Q2 学校で働くやりがいを教えてください

学校ではお子さんの著しい成長過程を間近で見守ることができます。お子さんが、教職員や看護師からのアプローチで変化していく様子や、セルフケアができるようになる過程をサポートし、一緒に喜べるのが大きなやりがいです。



特別支援学校でチーフ看護師として働く看護師にインタビュー!

Q1 学校で勤務するきっかけを教えてください

以前は、総合病院に勤務し、主に急性期を担当、小児科などを経験しました。家庭と両立できる仕事を探している中で学校で働く看護師の存在を知りました。

Q2 仕事の内容を教えてください

学校で働く看護師の中でも、常勤のチーフ看護師として勤務しています。医療的ケアの実施に加えて、校内の医療的ケア体制について検討する会議などに出席したり、同僚看護師のサポートや主治医との調整、個別のマニュアル作成、教職員との打ち合わせなどを行ったりしています。

Q3 学校で働くやりがいを教えてください

教育活動を支援していくこと、お子さんの成長・自立を強く感じられることにやりがいを感じます。人工呼吸器を使用しているお子さんなど、様子をよく観察して判断することも求められ、自身のキャリアアップにもつながっていると感じています。

Q4 研修などのサポートはありますか

私が勤務する自治体では、夏休み、冬休みに看護師向けの研修があります。学校で看護師と教職員が連携するために必要なことや、他校の看護師との情報交換などを行います。



1年間の研修スケジュール(例)

入職時(4月)オリエンテーション
校内の案内、学校の看護師の役割など

夏休み(8月)研修
教職員との連携方法や他校の看護師との情報共有など

冬休み(12月)研修
医師などによるケアの実技研修など

学校で看護師と連携している教職員の声

学校の看護師さんは、医療的ケアが必要なお子さんの安心・安全な学校生活をサポートしてくれる重要な存在だと思っています。

看護師さんが医療的ケアの実施はもちろん、体調や表情を気にかけてくれるおかげで、教職員は安心して授業に取り組むことができます。また、お子さん自身も安心して学校生活を送ることが出来ていると感じています。

